

チャップリンの舞台裏 (1916)

BEHIND THE SCREEN

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 20分

初公開日 不明

【解説】

1916年に製作されたチャップリン監督・脚本・主演によるドタバタ・コメディ映画。本作はアメリカ映画史上、初めて同性愛が描かれた作品としても知られている。また、それまでのチャップリン作品では本名で主演してきたチャップリンだが、本作ではキャラクター名で出演している。映画の道具方として働くデービット（チャップリン）は道具監督のゴライアにこき使われていた。そこに仕事を探している女が現れる。女は男装して道具方として働き始めるが、女性であるのがデービットにばれて執拗にキスされてしまう。その現場をゴライアに見つかってしまい…。

【クレジット】

監督 チャールズ・チャップリン Charles Chaplin

出演 チャールズ・チャップリン Charles Chaplin

エドナ・パーヴィアンス Edna Purviance